

教科目名 英語 I B (English IB)

学科名・学年 : 全学科 1年

単位数など : 必修 2単位 (前期1コマ, 後期1コマ, 授業時間 46.5 時間)

担当教員 : 藤原 宏司

授業の概要			
入学までに習得した基礎英語力を総合的に発展させる。本授業では特に読む力の養成に重点を置き、2種類の教材を使用する。各授業の前半に使用するのは小説「タイタニック」で、文法・発音にも気を配りながら精読して音読の練習にも力を入れる。後半に使用するのは速読用の教材で、一つの短い話の内容を推測しながら確認問題を解いてゆく。課題には、定期的に課す「単語課題」と長期休暇に課す「粗筋課題」がある。			
達成目標と評価方法			大分高専目標(C2)
(1) 既習の知識を駆使しながら英文を精読することで、要点がきちんと押さえられるようになる。(定期試験)			
(2) 知識と推測力を駆使しながら、英文を速読することで、内容が大まかに押さえられるようになる。(定期試験)			
(3) 理工系学生のための基本的な英単語を習得する。英文の読物の簡単な粗筋が書けるようになる。(課題・定期試験)			
(4) 1年学年末における英語の総合力を確認する。(TOEIC Bridge テスト)			
回	授 業 項 目	内 容	理解度の自己点検
1	授業オリエンテーション Titanic spread 1	授業方法・評価方法・課題の説明, 発音記号 Titanic spread 1	【理解の度合い】
2	Chapter 1 Lesson 1	Under the sea 8年間の家出	
3	Chapter 2 Lesson 2	The biggest ship ラクダの秘密	
4	Chapter 2 Lesson 3	in the world なぜ居残り	
5	Chapter 3 Lesson 4	A city on the sea めがねをはずすと	
6	Chapter 3 Lesson 5	恋の行き違い	
7	Review Review 1	Review 復習	
8	前期中間試験		【試験の点数】 点
9	前期中間試験の解答と解説 Chapter 4	Iceberg!	【理解の度合い】
10	Chapter 4 Lesson 6	このズボンはいくら	
11	Chapter 5 Lesson 7	CQD - emergency! 天気に関する諺	
12	Chapter 5 Lesson 8	ドアは内側に開くか	
13	Chapter 6 Lesson 9	Nobody is listening 手袋を配る男	
14	Chapter 6 Lesson 10	白は「進め」、青は	
15	前期期末試験		【試験の点数】 点
	前期期末試験の解答と解説		
16	Chapter 7 Lesson 11	Into the lifeboats 「なぜ」と問うこと	【理解の度合い】
17	Chapter 7 Lesson 12	森林を救う火事	
18	Chapter 8 Lesson 13	In the cold, dark sea スローフードとは	
19	Chapter 8 Review 2	復習	
20	Chapter 9 Lesson 14	The Carpathia 言葉の学習は難しい	
21	Chapter 9 Lesson 15	and アマゾン川の大きさ	
22	Chapter 9	the Californian まとめ	
23	後期中間試験		【試験の点数】 点
24	後期中間試験の解答と解説 Lesson 16	億万長者の節約法	【理解の度合い】
25	Chapter 10 Lesson 17	Life after the Titanic ゾウの学校	
26	Chapter 10 Lesson 18	とっさの機転	
27	Chapter 11 Lesson 19	Finding the Titanic ジャガイモの歴史	
28	Chapter 11 Lesson 20	将来の不安を克服し	
29	Review Review 3	Review 復習	
30	後期期末試験		【試験の点数】 点
	後期期末試験の解答と解説		
履修上の注意	<ul style="list-style-type: none"> ・短時間でも予・復習をし、常に語彙を増やす努力をすること。 ・課題は提出の締切を守ること。 		【総合達成度】
教科書	Titanic, OXFORD UNIVERSITY PRESS spread 1, 第一学習社		
参考図書	COCET 2600 理工系学生のための必修英単語 2600, 成美堂.		
自学上の注意	日頃から英語に接し、資格試験にも挑戦すること。		
関連科目	英語 I A, 英語 LL, 英会話, 英語 II A, 英語 II B		
総合評価	達成目標の(1)~(4)について、定期試験と課題と資格試験で評価する。 総合評価=定期試験(80%)+課題(10%)+TOEIC Bridge 得点(10%) 総合評価 60 点以上を合格とし 40~59 点の学生に 1 度だけ再試をする。		【総合評価】 点